



Vol. 178

# こんにちは としょかんです

発行 延岡市立図書館 〒882-0812 延岡市本小路39-1  
TEL 0982-32-3058 FAX 0982-22-0644

2025年



10月には、小説家の行成薫さんの講演会を行いました。たくさんのご参加ありがとうございました。最近、一気に寒くなってきたように思います。暖かい部屋でゆっくりと本を読んでみませんか？

## ふくろう通りの企画展

### 市内小中学生によるPOP展

【展示期間】11/8(土)～12/4(木)

延岡市内の小中学生がおすすめする本を“POP”(ポップ)にして紹介するPOP展を今年も行います。

期間中、子どもたちが作成したPOPと、POPで取り上げられている本を展示します。第8回目の今回も、たくさんのお応募をいただいていますので見ごたえがあります。

子どもたちの力作POPも、紹介された本も、ぜひじっくりとお楽しみください。

#### 【POPとは…】

本を読んで感じたことや、おすすめしたいポイントなどをイラストやメッセージで表現したもの。



※このPOPは図書館職員が作成した見本です。

### 布絵本展

【展示期間】11/8(土)～12/4(木)

毎年恒例のイベント「夏休み親子セミナー 布絵本講座」を今年も8月に開催しました。今年は、柴田ケイコさんの絵本『かぼちゃスープのおふろ』の布絵本を作りました。難易度の高い題材でしたが、参加した皆さんの頑張りの結果、とても素敵な作品が出来上がりました。

完成した布絵本をぜひゆっくりご覧ください。

#### 【今回作成した布絵本の原作】

『かぼちゃスープのおふろ』

柴田ケイコ//作(小学館)

ある寒い日。くまさん、アルパカさん、ねこさんが森で見つけたのは、大きなかぼちゃスープのおふろ。「ご自由にお入りください。ただし中のスープは絶対に飲まないように」と説明が書いてあるのですが…。

【情報提供:図書館流通センター】

## 2025年 ノーベル賞を受賞したお二人と本

今年のノーベル賞では、坂口志文さんがノーベル生理学・医学賞を、北川進さんがノーベル化学賞を受賞されました。おめでとうございます！本に親しんでおられるお二人が、影響を受けた本をご紹介します。

### 坂口志文さん

<業績>体の中で働く免疫について、免疫が過剰に働く(体を守るはずが、やり過ぎて逆に体を傷つけてしまう)時に、その免疫を抑える働きをする細胞(制御性T細胞)を発見。

<影響を受けた本>

『夜と霧』 V.E.フランクル//著  
(みすず書房)



高校生の時にこの本を読み、精神医学に興味を持ちました。このこと、親族に医者が多かったこともあり、医学部に進学、そして研究テーマである免疫と出会いました。

参考:朝日新聞 2025年10月7日21面  
同 2025年10月9日13面  
読売新聞 2025年10月11日23面

### 北川進さん

<業績>金属有機構造体という新しい材料(軽石のように無数の「孔(あな)」があり、その中に二酸化炭素などの気体や液体を蓄えたりすることができる素材)を開発。

<影響を受けた本>

『天才の世界』 湯川秀樹//著

市川亀久弥//聞き役 (三笠書房)



※他の出版社からも出版されています。

大学1年生のとき、『天才の世界』『続天才の世界』『続々天才の世界』を読み、そこで紹介された「無用之用(一見すると役に立たないと思われるものが、実際には非常に重要な役割を持っている)」という考え方に触れ、後に、何もない空間である「孔」に着目することになりました。また、彼が科学を好きになったのは、中学生の頃読んだフレドリック・ブラウンのSFがきっかけとのことでした。



10月11日(土)に『今日のメニューは。』で第2回宮崎本大賞を受賞した作家の行成薫さんをお招きし、ハーモニーホールで講演会を開催しました。行成さんには「おいしい読書とつながる幸せ。」をテーマに、『今日のメニューは。』の創作秘話をお話をしていただいたり、事前に募集したたくさんの質問に答えていただきました。穏やかな口調でユーモアを交えながらお話しする行成さんに、会場は終始笑いの絶えない和やかな雰囲気に包まれました。

### 『今日のメニューは。』 について

担当編集者さんに、ご自身の趣味が料理だと話したことが、『今日のメニューは。』が生まれたきっかけになったと話してくれた行成さん。ただ、「普通の料理短編集では芸がない。短編どうしが繋がっている作品にしよう」と、同じ町、同じ時間軸、そして登場人物が繋がっていく設定を取り入れて、作品作りに励んだそうです。行成さんが同作の創作秘話をお話する中で、何度も口にしたキーワードが【人との繋がり】でした。というのも、執筆中はご自身の病気が発覚し、外食ができないことから友人と会う機会が激減。【人との繋がり】の大切さを改めて感じたことで、作品作りに大きく影響したそうです。また、同作が宮崎本大賞を受賞した年は、ちょうどコロナが蔓延し、【人との繋がり】が切れてしまった時期でした。人と過ごす時間がなくなってしまう中で、料理を通して【人との繋がり】を描いた物語は、とても意味のあるものになったとおっしゃっていました。ちなみに、コロナ禍で宮崎本大賞受賞の実感がない中、編集者さんにちっちゃなくす玉でお祝いをしてもらったことで、少し実感が湧いたんだそうです。



[行成薫さん講演の様子]

### 「おいしい！」を 伝えるために・・・



[チャーハンの動画を紹介する様子]

事前に募集した質問の中に「「おいしい！」を伝えるために工夫していることは？」というものがありません。行成さんは「作品に出てくる料理を実際に作ってみることでですね。」と答えながら、ご自身で作られた料理の数々を写真で紹介してくださったのですが、その完成度の高さが圧巻でした！

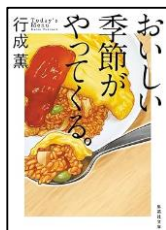
中でもラーメンは、チャーシューやメンマから作る力の入れよう。美味しそうな写真が映し出されるたびに、会場からは「おお～！」と歓声が何度も聞こえてきました。チャーハンに至っては、自前の中華鍋で作る様子を動画で見せてくださいました。まるで料理人のような手つきに会場からは拍手が沸き起こっていました。

### 司書おすすめ 行成薫さんの本



行成さんからたくさん本を  
寄贈していただきました！

#### 『おいしい季節がやってくる。』 行成 薫//著 (集英社)



海の家でひと夏のアルバイトをすることになった大学生の海夏人。灼熱の太陽のもと、ひたすら焼きそばを作る機械と化すが…。「夏の鉄板前は地獄」など、巡りくる季節と人と命をつなぐ、美味しいごはんの物語を収録。

#### 『ジンが願いをかなえてくれない』 行成 薫//著 (光文社)



契約すれば3つの願いをかなえてくれるというランプの魔人“ジン”と出会った初香は、高校一の美少女・マリカと入れ替わりたいという願いが…。表題作など6つの物語を収録。



# 新刊案内(一般書・YA向け図書)

## 〈一般書〉



『真珠配列』 岩井 圭也//著 (早川書房)

2029年、北京。常軌を逸した速さで進行する癌で有力政治家の息子が死亡し、同様の癌での死亡事例が見つかる。これは偶然なのか？ 刑事偵査総隊の刑事アーロンは捜査を始めるが…。『ミステリマガジン』連載を加筆修正。



『小泉セツ 世界で一番良きママさん』 池田 雅之//監修 (平凡社)

NHK連続テレビ小説「ばけばけ」の主人公のモデル、小泉セツ。小泉八雲の妻となり、再話文学の語り手として夫の助手をつとめ、八雲に愛されたその生涯と、夫妻の魂の往還の営みを繙く。



『「太陽光発電、マジわからん」と思ったときに読む本』 峯元 高志//著 (オーム社)

太陽光発電って本当にエコなの？ 発電効率ってなんだろう？ 太陽電池は何からできている？ 太陽光発電の基本から、具体的な技術、最新の研究開発、日常生活における応用までを、イラストや図表を交え解説する。



『100万人が保存した! 家族に大好評なあこの簡単ごはん』 あこ//著 (宝島社)

甘酢タルタルチキン、とろたまそぼろ丼、さばの青のり竜田…。Instagramで人気の、簡単&時短レシピ186品を紹介する。切ってあえるだけの副菜や、おかずにもなるボリュームサラダなども収録。



『ミャンマー、優しい市民はなぜ武器を手にしたのか』 西方 ちひろ//著 (ホーム社)

2021年2月の軍事クーデターにより、民主主義と自由を奪われたミャンマーの人々。非暴力で抵抗を示した市民たちを、軍は虐殺し始め…。クーデター後の1年間、著者が見た民主化闘争を綴った記録。SNS投稿を元に書籍化。



『飼い犬に腹を噛まれる』 彬子女王//著 ほしよりこ//絵 (PHP研究所)

私は自他共に認める事件体質である。ささいなことから、めまいがするような大事件まで、日常的にいろいろ起こる。彬子女王殿下のエッセイ集。ほしよりことのスペシャル対談も収録。『京都新聞』連載他を加筆・補整。

## 〈YA(ヤングアダルト)〉



『すべての恋が終わるとしても 8人の切ない恋の話』 冬野 夜空//原作 (スタート出版)

高校の卒業式の日に付き合いはじめた同級生の男女を主人公に、彼らを取り巻く人物たちも含めた8人の男女が織り成す、リアルでちょっぴりほろ苦い恋愛模様。ドラマの脚本に基づいたノベ



『なんで人間にはしっぽがないの?』 東島 沙弥佳//著 久米 火詩//画 (新泉社)

大好きだった叔母の杏奈ちゃんが亡くなったのに、実感がわかない中1の千鶴。亡くなってから「しっぽ博士の杏奈ちゃん」の姿を知り、その足跡を追ううちに、いつしか千鶴も「しっぽ」の魅力にハマって…。

# 新刊案内(児童書)

[情報提供:図書館流通センター]

## < 児童書 >



『**脳の学校 わかりやすくておもしろい!**』 河西 春郎//監修 (ニュートンプレス)  
 精密で、複雑で、なぞの多い「脳」。科学の力で少しずつ解き明かされてきている「脳」について、イラストや豆知識、関連情報を交えてやさしく解説する。科学雑誌『ニュートン』から生まれたジュニア向けシリーズ。



『**しごとたんけん図鑑**』 町山太郎//監修 (世界文化ワンダークループ)  
 好きなことから逆引きできる、子どもに身近な職業図鑑。パン屋、獣医、地下鉄の運転士、絵本作家、小学校の先生など、60種以上のしごとをとりあげ、道具、服装、一日の行動を写真で紹介する。



『**ふしぎ駄菓子屋 銭天堂 吉凶通り4**』 廣嶋 玲子//作 jyajya //絵 (偕成社)  
 健次郎は妻と娘の3人で、さびれた通りにある一軒の定食屋に入る。そのかべには変わった名前のメニューがびっしりと書かれていて…。「冒険バーガーセット」をはじめ「紅子のランチ」「好物コナッツ」など全7編を収録する。



『**おちばでおえかき**』 野口 満一月//さく (福音館書店)  
 お母さんやお姉ちゃんといっしょに公園にやってきた、なつめちゃん。モミジの木の下には赤い丸、イチョウの木の下には黄色い丸がありました。まるで、木が落ち葉でお絵かきしているみたいで…。



『**こちらふうせんたんていじむしょ**』 のし さやか//作・絵 (金の星社)  
 ふうせんたちが暮らすまちにある、ふうせん4兄弟のふうせん探偵事務所に、バルーンさんがやってきました。ピンクに白い水玉模様のラテちゃんが迷子になってしまったと言います。4兄弟はさっそく搜索を開始しますが…。



『**トラかな? ネコかな? どっちかな?**』 あべ 弘士//絵 聞かせや。けいたろう//脚本 (童心社)  
 「ふあ〜あ」おっとびっくり大あくび!あくびをしているのはトラかな? ネコかな? どっちかな? トラだと思う人? ネコだと思う人? 正解は…。似ているネコ科の動物たちがたくさん登場する、楽しいあてっこ紙芝居。

## 延岡市立図書館カレンダー

11月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3 祝日開館 図書館まつり	4 こども映画会	5 えほんのじかん	6 おはなし会	7 資料整理 休館日	8	9
10 休館日	11	12 えほんのじかん	13 おはなし会	14	15	16
17 休館日	18 こども映画会	19 えほんのじかん	20 おはなし会	21	22	23
24 祝日開館	25	26 えほんのじかん	27 おはなし会	28	29	30

12月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3 えほんのじかん	4 おはなし会	5 資料整理 休館日	6	7
8 休館日	9 こども映画会	10 えほんのじかん	11 おはなし会	12	13	14
15 休館日	16	17 えほんのじかん	18 おはなし会	19	20	21
22 休館日	23 こども映画会	24 えほんのじかん	25 おはなし会	26	27	28 年末年始 休館日
29	30	31	年末年始休館日			

開館時間 【火〜金】9:00~19:00 【土日祝】9:00~17:00 ※時間外の返却は、返却ポストをご利用ください。  
 【えほんのじかん】10:30~11:00 対象:0~3才程度 場所:おはなしのへや  
 【おはなし会】16:00~16:30 対象:未就学児 場所:おはなしのへや  
 【こども映画会】毎月第一・第三火曜日 15:00~15:30(約30分) 場所:おはなしのへや



図書館HP



Instagram